

令和元年度こころの劇場倉敷公演について

1 作 品 劇団四季ミュージカル「カモメに飛ぶことを教えた猫」

2 日 時 令和2年2月3日（月）～4日（火）

3日（月）舞台設営・リハーサル

第1回公演 13:00 開場 / 13:30 開演 15:25 終演

4日（火）第2回公演 9:30 開場 / 10:00 開演 11:55 終演

第3回公演 13:00 開場 / 13:30 開演 15:25 終演

※上演時間：1時間55分（休憩10分）

3 会 場 倉敷市民会館（全1,974席）

4 対 象 倉敷市内の小学6年生（約4,950人）※引率教員・関係者を含む。

61校（沙美小・南浦小は複式学級で昨年度鑑賞済み。霞丘小は6年生の在籍がないため不参加。）

5 主 催 倉敷市教育委員会／劇団四季／（一財）舞台芸術センター

ミュージカル『カモメに飛ぶことを教えた猫』

～ 新しい自分が、勇気の向こう側で待っている ～

『カモメに飛ぶことを教えた猫』は、猫とカモメの温かい心の交流を描いた、劇団四季オリジナルファミリーミュージカルです。

原作はチリの小説家、ルイス・セプルベタの同名児童小説。ひん死の母カモメから卵をたくされた猫のツルバが、彼女と交わした3つの約束を果たすため、仲間と力を合わせて奮闘する姿を描きます。

このミュージカルを通して伝えられるテーマは“殻（から）をやぶる”。登場するキャラクターたちがそれぞれ自分の殻をやぶって成長していく姿は、“勇気を持って、一歩ふみ出すことの大切さ”を教えてくれることでしょう。